

市民との意見交換会開催報告

丹波市議会では、次の市内7会場において、それぞれ5分野に分かれて市民との意見交換会を開催し、延べ85名の参加を得た。

- ・ 5月13日（月）ハートフルかすが、ライフピアいちじま
- ・ 5月14日（火）青垣住民センター、山南住民センター
- ・ 5月15日（水）柏原住民センター、市民プラザ
- ・ 5月16日（木）氷上住民センター

以下は、各分野における意見交換の内容をとりまとめた要旨である。

1 教育

(1) 個性を伸ばす質の高い多様な教育の実現

子ども一人ひとりの個性や多様性を尊重した教育、規範意識を養う教育が必要である。また、ICTを活用した教育DXの推進により、教員の質や授業の質の向上を図ることが重要とされた。

(2) 地域ぐるみで子どもを育む教育DXの環境づくり

地域と学校が協力して子どもの見守りや居場所づくりに取り組むとともに、コミュニティスクールなどを通じて教育DXの実現に向けた学校運営への地域の関与を高める必要が指摘された。

(3) 地域コミュニティに根差した小学校の適正配置

少子化対策を優先し、地域コミュニティの維持にも配慮しながら、統合は慎重に検討すべきであるとの意見が出された。学校がなくなると地域が疲弊する恐れがある点が危惧された。

2 地域づくり

すべての会場で、自治会等の役員のなり手不足や運営の負担を課題とする意見をうかがった。将来の地域づくりに不安・心配の声を強く聞いた。

- (1) 地域での事業見直しは必要であるが、事業での市への申請・報告等事務量の軽減を求める。
- (2) 市の都合による役員、充て職が多い。
- (3) 自治協議会・自治振興会と自治会の役割をもっと明確化し、地域づくり交付金のあり方を検討してもらい、自治会へも事業消化負担ではなく、直接に交付金を考えてほしい。
- (4) 災害時等で、自治会間で連携するマニュアル化を進めるべきである。
- (5) 10年後の地域居住者数の姿を地図上に描くことにより、隣保間の不均衡を再編して、運営できる自治会を目指している。将来は、自治会の合併も考える必要がある。これらの会議を市の指導員の支援で行っている。関心のある自治会に進めると良い。

3 女性活躍

丹波市内の自治会での女性参画にはかなりの温度差があり、女性参画という視点で自治会運営についてのノウハウが共有されていないという課題が浮き彫りになった。また、企業や市役所の女性活躍のための制度の整備やその運用についての問題意識もあった。

(1) 女性が参画しやすい自治会運営の情報不足

自治会の役員に必ず女性が登用される自治会もあれば、この40年間、女性は誰一人として役員になっていない自治会もあり、その温度差が顕著であった。それにも関わらず、行政から各自治会に対して女性参画の自治会運営について積極的に情報が出されておらず、市民が困っている現状がある。

(2) 市役所や企業での女性活躍推進のアイデア

安定期に入るまでに休暇が取れる制度の提案があったほか、産後うつを防ぐ体制づくりや市役所管理職の女性割合が低いことへの懸念の声もあった。

4 防災

(1) 災害情報の共有と迅速・的確な情報伝達が必要である。災害時や緊急時に道路や河川等の災害情報や避難所への避難指示などが滞りなく共有されるよう、情報公開及び伝達手段を的確にする。

特に、高齢者世帯や聴覚障がい者には情報が入らず避難が遅れる可能性がある。

(2) 災害時の避難所の開設と受け入れ体制に不安がある。障がい者には、福祉避難所の開設があるのか。また、公民館などの避難所におけるペットの考え方はどうなっているのか。

(3) 行政・消防団・自治会及び各種団体の連携地区防災計画を策定し、それを基にした実行型の訓練を行うことで、行政や消防団、自治会と各種団体の連携を深め、住民意識の向上を図ることが必要である。また、各自治会に防災士、救急救命士がいると心強いので育成と指導の支援をお願いしたい。

(4) 避難援助組織・防災資材等の充実と人材の確保避難所運営に関し、地域と行政の関係や各種人材(団員・防災士・消防地区主任)の配置など運営組織のあり方を整理し、必要な防災資材を整える。

また、各自治会においてどのぐらいの水や食料品、どんな備品を備えておけばいいのか分からないので市のサポート体制を含めて指導してほしい。

5 その他

(1) 既存農家への支援

新規就農者に比べて兼業農家やUターンなどへの支援が少ない。農村はこうした地元にいる農業者によって支えられている。

(2) ビジョンが不明で投資がされていない

道路計画など市の将来像が見えない。企業でいう設備投資的事業が少ない。
旧柏原支所や日赤跡地などをどう活用するか。

(3) 空き家問題の解決

持ち主不明の空き家の管理ができていなくて心配。

(4) 高齢化と自治会

高齢化社会における地域のあり方が見えない。地域の畔草刈りなど自治会
だけでは負担が大きい。

なお、個別の意見については、別紙一覧の通りである。

以上、報告する。

丹波市議会 議会運営委員会